

かいとう じょうず つか 解答を上手に使いましょう

てい が く ね ん 低 学 年

- ☆ 問題^{もんだい}を解いたら、答え^{こた}を見てまるつけをしましょう。
- ☆ まちがっていたら、どうしてまちがったのかよく考^{かんが}えて、正^{ただ}しい答^{こた}えを
確^{かくにん}認^{にん}しましょう。
- ☆ よくわからなかったら、お家^{うち}の人^{ひと}や先生^{せんせい}に聞^ききましょう。

ち ゅ う が く ね ん 中 学 年

- ☆ まちがったりよくわからなかったりした問題^{もんだい}は、ノートに書^かき出^だして、くり
返^{かえ}し練^{れんしゅう}習^{しゅう}しましょう。
- ☆ ドリル用^{よう}にノートを用^{ようい}意^いして、計^{けい}算^{さん}の確^{たし}かめ^めをしたり絵^えや図^ずを使^{つか}って考^{かんが}え
たりして活^{かつ}用^{よう}しましょう。
- ☆ 問題^{もんだい}の解^とき方^{かた}や考^{かんが}え方^{かた}のポイ^ポイン^{イン}ト^トをドリルやノートにメモをして、自^じ分^{ぶん}
学^{がく}習^{しゅう}に役^{やく}立^だつドリル・ノートになるようにしましょう。

けいさん ただ たし
計算は正しいかどうか確かめをしよう。

と かた ほうほう
解き方にはいろいろな方法があるから

おもしろいよ。かんが
考えてみてね。

